

生成AI時代に医療英語教育における アカデミック・インテグリティの推進

JASMEE Conference
2026年7月11日

ターンイットイン・ジャパン合同会社
bmatsumaga@turnitin.com



AI writing

生成AI時代の教育と学術的誠実性の現在地

生成AIは教育と研究のあり方を根本から変えつつあり、その影響は医療英語教育においても例外ではありません。

- **高い利用率と期待**：調査によると、教育関係者・学生の**78%**がAIの教育への影響を肯定的に捉えています。
- **誤用への懸念**：一方で、**95%**の教育者や学生が、学生による生成AIの何らかの誤用が存在すると懸念しています。
- **バランスの模索**：AIを完全に排除するのではなく、倫理的かつ責任ある活用のための「**微妙なバランス**」を見つけることが、現在の教育現場における最大の課題です。

出展: [岐路に立つAIと教育: バランスの模索が続く](#)

学部生の課題：AI時代における学修誠実性の確保

生成AIへの過度な依存を防ぎ、いかに公正で主体的な学びを担保するか。

—
59%

批判的思考の喪失

59%の学生自身が、AIへの過度な依存が批判的思考スキルを低下させるリスクを懸念しています。

出展: [岐路に立つAIと教育：バランスの模索が続く](#)

—
94%

見抜けないAI生成文

ある調査では、AIが生成した提出物の94%を教員が見抜けず、学生が書いた提出物よりも高い評価を与えてしまうという結果が出ています。

出展: [Study conducted by the University of Reading, UK, 2024](#)

—
71%

教師の負担増

教師の71%が、生徒によるAIの使用が、その課題が本人のものであるかどうかを判断するためのさらなる負担になっていると回答しました。

出展: [Project Tomorrow Report](#)

学生の批判的思考スキルを損なうことなく、教員の評価負担を増やすことなく、
いかに公正な「学修誠実性」を担保するかが求められています。

学部生向けソリューション: Turnitin Clarity Suite

Turnitin Clarity Suiteは、結果だけでなく「執筆プロセス」を可視化することで、学生と教員の間に信頼を築きます。

◆ 類似性スコア

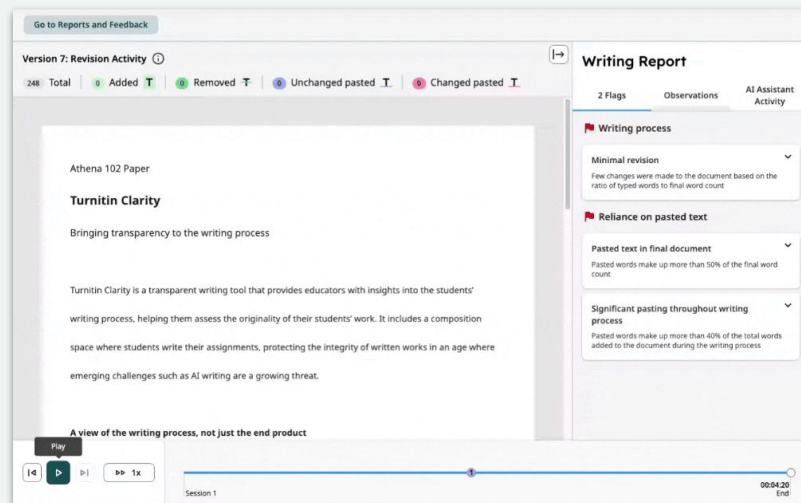
24億件の学生ペーパー、540億のウェブページ、2億4400万の学術出版物と照合し、類似性を正確にチェックします。

◆ AIライティング検知

独自のアルゴリズムにより、AIによって生成された可能性の高い文章を特定し、適切な指導のきっかけを提供します。

◆ Student Writing Space

学生の執筆プロセス（タイピング履歴やペースト操作など）を可視化し、単なる最終成果物ではなく、プロセス全体を評価可能にします。



大学院生の課題：研究におけるAIへの過度な依存のリスク

大学院生や研究者は「**Publish or Perish**(出版か、さもなくば消滅か)」という強い圧力に晒されており、これが研究不正の温床となっています。

撤回論文の激増

10,000件+

2002年比 80倍以上に増加

2023年に撤回された研究論文数は10,000件を超え、2002年と比較して80倍以上に増加しています。

出典: [Nature, Dec 2023](#)

AIによる汚染

23%

米国癌学会 (AACR) 抄録

2024年の米国癌学会 (AACR) の抄録のうち、23%にLLM生成テキストが含まれていた可能性があり、その大半が開示されていませんでした。

出典: [Nature, Sept 2026](#)

論文工場の脅威

1,500件+

ウクライナのペーパーミル網

単一のネットワークに端を発する、500件以上の不審な論文が、380ものジャーナルに氾濫しています (2017~2025年)。

出典: [Nature, Sept 2026](#)

大学院生・研究者向けソリューション: iThenticate 2.0



学術ジャーナルへの投稿において、研究公正の担保は不可欠です。

◆ 世界標準の類似性チェック

Crossrefとの提携により、上位10,000誌の97%を含む85,000誌以上の学術ジャーナルと照合し、新規性と独自性を担保します。

◆ 自己盗用の防止

意図しない引用漏れや、過去の自身の論文からの不適切なテキストリサイクル(自己盗用)を投稿前に防ぎます。

◆ AI検知機能

iThenticate 2.0にはAIライティング検知機能が搭載されており、出版社の厳格なAI利用・開示ガイドラインへの準拠を強力にサポートします。

統合アプローチ: 学習インテグリティから 研究公正までのロードマップ



医療英語教育において、学部段階からの継続的なインテグリティ教育が、将来の信頼される医学研究者を育成します。

学部レベル

基礎の構築

Turnitin Clarity Suite の活用

- 実際の論文執筆・投稿プロセスでの確認
- 責任あるAIの利用方法の指導



大学院レベル

国際基準の実践

iThenticate の活用

- 剽窃の脅威から守る
- AI利用に関する開示ガイドラインを遵守する

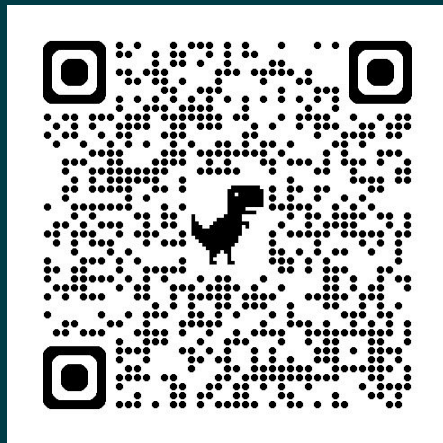
シームレスな移行

ツールを通じた一貫した指導により、「**学習の公正さ**」が自然と「**研究の公正さ**」へと昇華される教育環境を実現します。

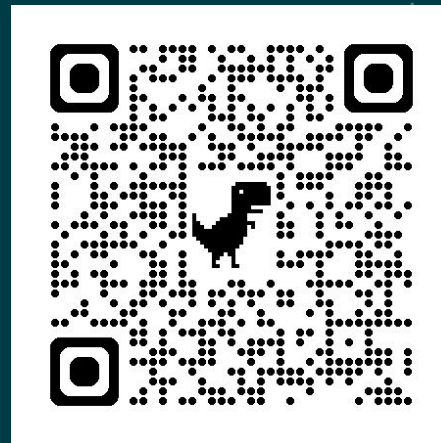
ブースへのご来場もお待ちしております

詳細情報や製品デモをご希望の方は、ぜひ弊社ブースにお立ち寄りください。

本日のスライドをご希望される方は、
下記QRコードからアンケートにご参
加の上、お知らせください。



弊社製品の資料につきましては
下記QRコードをご覧ください。



2026年Turnitin主催 カスタマー・ラウンドテーブル

AI時代における学術的卓越性の構築

スケジュール

東京: 9月8日 13:30 - 18:30

大阪: 9月10日 13:30 - 18:30

ご多忙の中、誠に恐縮ではございますが、ぜひご参加をご検討いただけますと幸いです。

教育分野におけるAI戦略について本イベントでご登壇をご希望の方は、お気軽にお問い合わせください。

ターンイットイン・ジャパン連絡先: japan@turnitin.com

Thank you